

# 奏風

学校だより \*\*そうふう\*\*

長崎県立対馬高等学校

## 校長室の窓

### 桐鳳祭と「ESD対馬学」

校長 立木 貴文

10月の声を聞く頃から、朝夕の外気の冷たさに凜とした緊張感を感じるようになりました。阿須の海から登る朝日の輝きにも夏のそれとは異なる透明感があるように思えます。

そんな秋の一日、10月7日（土）に本校及び虹の原特別支援学校高等部対馬分教室の文化祭である「桐鳳祭（とうほうさい）」を開催いたしました。ご参観いただきましたご来賓、地域の皆様、保護者の皆様にお礼申し上げます。

近年は多くの学校が単に「〇〇高校文化祭」とする中、本校では校章にも用いられる桐を冠した「桐鳳祭」と称しています。その由来を求めて校長室に残る70周年から110周年までの各記念誌を読み進めましたものの不明なまま当日を迎えました（同窓生の皆様、どなたか教えていただければ幸いです）。

今年のテーマは「起こせ旋風！ 仲間を信じて～創れ！ つかめ！ 自分の手で～」。

このテーマのもとに、1・2年全クラスと3年商業科（6組）、各文化部がそれぞれの思いをこめた展示やステージ発表を行ないました。審査によって金賞は展示部門が2年6組の『TRIPLE FACE』、ステージ部門が2年2組の演劇『シンデレラ』に決まりましたが、いずれの展示も発表も甲乙つけがたい出来栄でした。利己主義的な「自分たちさえ楽しければそれで良い」という浅薄な風潮のはびこる昨今にあって、クラスや部活動、有志のバンド等に至るまで、観客や訪れる人に感動や自分たちの思いを届けたいという思いのこもったものが多く、本校生の良さをまた1つ発見したような思いの感じられる1日でした。

また、どのような行事でもそうですが、成功の影には準備から当日までを支えてくれる存在が不可欠です。この桐鳳祭でも実行委員会の生徒が自分のことを後回しにしながら頑張ってくれました。彼らにもお礼の言葉を伝えたいと思います。

今回の桐鳳祭では、本校が今年度から2年生を中心に取り組んでいる「ESD対馬学」の成果も発表しました。これは、本校が加盟を認められているユネスコスクールとしての活動の一環として、対馬市のご協力のもとに「対馬の良さや課題を学ぶとともに、対馬の可能性を考える」ことを目的に行っているものです。今回は、活動の中で生徒が地域の方から伺ったことを中心に壁新聞の形でまとめたものの一部を展示いたしました。

子供から大人への心身の成長の著しい高校生の時期に、こうしたことを学び体験することは、小中学校の郷土学習とはまた違った意味で有意義なことと考えております。本校生徒が生まれ育った対馬への思いをしっかりと胸に刻んで巣立つことができるよう、次年度以降も引き続き取り組んでまいりたいと思います。

# 桐鳳祭開催！

10月7日(土)に「桐鳳祭2017」が開催されました。今年度のテーマは、「起こせ旋風！仲間を信じて～創れ！つかめ！自分の手で～」でした。このテーマのもと、より良い桐鳳祭づくりのため、今年も実行委員会を立ち上げ、生徒主体でアイデアを出し合っ、検討を重ねてき

ました。その熱に押され、短い準備期間の中でありましたが、各クラスや部活動を中心に桐鳳祭を機に「団結して頑張ろう」「何かをつかもう」と一生懸命に活動にあたる姿が見られました。桐鳳祭恒例となっている3年6組(商業科)による「対高マーケット」では、食べ物やTシャツなどを販売し、今年も大好評でした。虹の原特別支援学校高等部対馬分教室では、ステージ発表とバザーに加え、ステージでは有志での演奏披露もあり、桐鳳祭を大いに盛り上げてくれました。また、保護者の方々の手によるカレー販売も開催され、愛情たっぷりのカレーに皆さん大満足でした。この行事で得たものを、今後につなげていって欲しいと思います。多くの方のご参観と、ご協力誠にありがとうございました。

## 【展示部門】

[金賞]…2年6組「TRIPLE FACE」／見る角度によって違う絵に見えるモザイクアートを担任の田羽多先生の熱い言葉とともに表現しました。今までにない斬新な手法は、審査員の方々の評価も高く、見事金賞を受賞しました。

[銀賞]…1年1組「学校へ行こう」／伝統になりつつある、1年1組による「お化け屋敷」。今年も長蛇の列ができ、大盛況でした。今年はじめで行ったクラスCMも、プロ顔負けの編集技術で、銀賞を受賞しました。

[銅賞]…1年3組「五万枚ミニオン」／誰もが知っているあのキャラクターを文字どおり五万枚でモザイクアートにしました。クラス全員の団結で、銅賞を受賞しました。

## 【ステージ部門】

[金賞]…2年2組「シンデレラ」／あの名作を2年2組の個性豊かなメンバーがオリジナリティあふれる物語に仕上げました。ステージ以外の舞台まわりも上手く活用し、担任の先生の怪演もあり、見どころ満載で見事金賞を受賞しました。

[銀賞]…2年5組「Mステ in 2-5」／MCに担任と副担任を起用するという、国文ならではの団結力で「Mステ」を忠実に再現しました。洗練されたダンスに観客も大盛り上がりでした。パフォーマンスのレベルの高さで、銀賞を受賞しました。

[銅賞]…2年1組「桃太郎」／日本むかし話といえば、まず連想するのがこの作品かもしれません。鬼との迫力ある立ち回りやところどころに見られるユーモアで銅賞を受賞しました。



## 今月のESD対馬学

10月7日(土)の桐鳳祭において、壁新聞「島に生きる」が展示されました。この壁新聞は、6月に実施した地元の方々へのインタビューをもとに生徒たちが作成しました。作成にあたってご協力いただいた皆様ありがとうございました。また、10月15日(日)の対馬地区高等学校PTA研修会でも展示させていただき、多くの参加者に見ていただくことができました。



## 1年生 進路学習講演会

10月4日（水）、第1学年の生徒を対象に進路ガイダンスを開催しました。当日は、大学・短大・専門学校より多くの先生方に来校いただき、生徒たちは19種類の講座の中から、各自希望する講座を2つ受講しました。今回は体験型進路ガイダンスということで、説明を聞くだけでなく、実際の授業や仕事内容の一部を体験する場面もあり、生徒たちは興味を持って取り組んでいました。

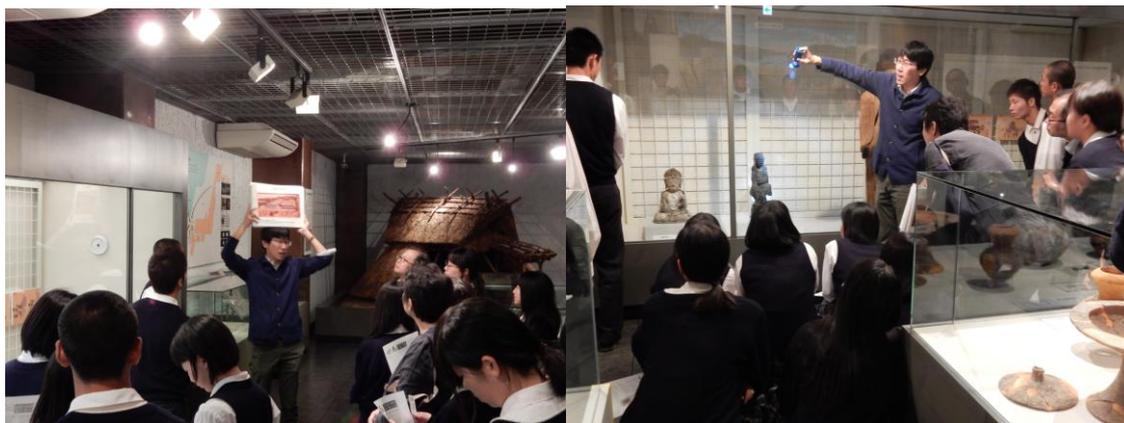
また、翌週の11日（水）はPTA進路対策委員会のご協力により進路セミナーを開催しました。セミナーでは実際現場で働いておられる方に講演していただきました。生徒たちは前回と同様、8種類の講座の中から、各自希望する講座を2つ受講しました。講演していただいた講師の中には本校の卒業生の方もおられ、体験談や働く上で大切なこと以外にも、「対高生として今、何をしておくべきか」を後輩に向け熱く語られています。生徒からも、「今苦勞をして勉強をすれば、きっと夢が叶うと信じて頑張ります」などという感想があり、高校生活を頑張ることが、将来のためになると実感しているようでした。

就職して働くということに対し、まだ漠然としたイメージしか持てない生徒も多い1年生ですが、この講演会が将来について具体的に考えていくきっかけになればと思います。そして、ご家庭でもこの機会に将来の進路について話していただければ幸いです。



## 対馬の歴史遺産をめぐるバスツアー

10月14日（土）に、対馬市博物館建設推進室の主催で、峰町歴史民俗資料館で実施された「対馬の遺宝里帰り展」を中心に、島内の寺社等の見学を行いました。このツアーでは、島おこし協働隊の大澤信様の丁寧な解説を受けながら、郷土の歴史を学びました。参加した生徒も興味深く、歴史遺産を見学していました。また、参加した生徒は「仏像を直に見て感動した」、「大澤さんの話がとても分かりやすく勉強になった」などと感想を述べていました。



## 11月の行事予定

1日(水)	高総体駅伝開会式	18日(土)	大学別オープン模試(3年)
2日(木)	高総体駅伝大会		公務員模試(2年)
3日(金)	文化の日	19日(日)	日商簿記検定
	祝日補習(全学年)	20日(月)	考査発表
4日(土)	対外模試(3年)(~5日)	21日(火)	英単テスト
	英検2次	22日(水)	DV防止講話(1年)
8日(水)	進学講演会(1、2年)		献血(校内)
9日(木)	高大連携事業	26日(日)	全商ビジネス文書実務検定
12日(日)	ハングル検定	27日(月)	期末考査(~30日)
	全商珠算・電卓実務検定		
15日(水)	人権学習		

対馬地区PTA研修会が10月15日(日)に上対馬総合センターにて開催されました。今年度は対馬高校PTA健全育成委員会の取り組みに関する発表が行われ、公開講演会では講師に「ひるじげドン」でおなじみの寿一実氏をお迎えしました。

発表に携わっていただいた保護者の方々、また、お忙しい中参加していただいた保護者の方々、ありがとうございました。次年度は厳原での開催を予定しております。

## 今月の掲示板

生徒玄関前の掲示板には、毎月生徒向けのメッセージが掲示されています。

10月は、図書研究部の担当でした。



桐鳳祭・新人戦・対外模試など、さまざまなことにチャレンジできる「秋」です。やるべきことをしっかりとやって、充実した季節にしましょう。